



学習管理システム(manaba)教員用補足マニュアル

本補足マニュアルは、manabaのオンラインマニュアルには記載されていない、筑波大学用に提供された機能について記されたものです。ポートフォリオ機能など、オンラインマニュアルには記載されていても、筑波大学では使用することができないものもあります。

利用資格

筑波大学の学生および教職員で、統一認証システムにアカウントを持っている方、あるいは「全学計算機システム アカウント申請」(<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/application/document/>)で発行されたアカウントを持っている方は、すぐにmanabaを利用することができます。また、以下のいずれかに該当する方も、利用申請を行うことでmanabaを利用することができます。

- ・筑波大学に在籍する学生もしくは教職員の方で、統一認証システムにアカウントを持たない方
 - ・筑波大学の教育・研究に関わる活動でmanabaの利用を希望する学外者で、筑波大学の教職員が利用に関する世話人となる方
- ※ 詳しくは、教育クラウド室のmanabaサポートサイト(<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba/>)をご覧ください。

ログインする

統一認証IDとパスワードを入力して、以下の手順でログインします。

1. 下記のURLを直接ブラウザに入力してmanabaのログインページにアクセスします。(右のQRコードを利用すると、速やかにログインページにアクセスできます。)

<https://manaba.tsukuba.ac.jp>

2. 筑波大学の統一認証システムのログイン画面が表示されたら、統一認証ID(UTID-13:職員証裏面のバーコードに記載の13桁の数字)とパスワードを入力します。
3. ログインに成功すると、manabaのマイページが表示されます。(マイページの各種機能については、オンラインマニュアルの「教員用 基本機能マニュアル」をご覧ください。)

- ❶ manabaにログインするために、教育クラウド室のmanabaサポートサイトにアクセスする必要はありません。上記のURLを直接入力するか、右のQRコードを使ってmanabaにログインしてください。

- ❷ ログインの際のアクセスは、必ず上記のURLから行ってください。ブックマークを統一認証システムのログイン画面などに設定してしまうと、正しくログインできないことがあります。

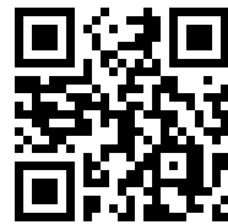
- ❸ 統一認証システムの定期保守により、一時的にmanabaにログインできなくなることがあります。その場合には、しばらく時間をおいてから再度ログインをお試しください。

定期保守の日程は、下記のURLをご確認ください。

<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/service/account/>

- ❹ 教育クラウド室で独自に発行したアカウントでログインする場合は、下記のURLからアクセスしてください。

<https://manaba.tsukuba.ac.jp/local/>



ログインページにアクセスするためのQRコード

<https://manaba.tsukuba.ac.jp>

筑波大学
University of Tsukuba

統一認証システム (Unified Authentication System)

ログインサービス: 筑波大学のmanabaサービス

ユーザーID (user id)
(UTID-13 or UTID-NAME)

パスワード (password)

筑波大学 [筑波大学のmanabaサービス]

Login

筑波大学のmanabaサービス (教育支援アプリケーション)

このページをブックマークしないでください。
(Please do not bookmark this page.)
このページに移行する際、システムごとのURLをブックマークするようにしてください。
(Please bookmark system-specific URL before jumping to this page.)

ログイン画面(統一認証システム)

筑波大学
University of Tsukuba

※自己情報許可申請中 2024.08.27 (Tue) 教員 | 設定 | ログアウト

マイページ コース

教員さんのマイページ

お知らせ

2024.08.07 【教職員のみ】 manabaの利用者アカウントご協力のお知らせ / 「Faculty and staff only」 Reque...

2024.08.07 manabaのバージョンアップについて / System Upgrade Notice

2024.08.05 【重要】 8月及び9月に5175manabaの一時利用不可等に関するお知らせ / 【Important】 Not...

2024.07.22 【重要・教職員のみ】 2024年度manabaオンライン講義会の取組ませ

2024.05.17 manabaのマニュアルについて / User manuals for manaba

コース一覧

サムネイル リスト 現在のコース すべて年度

SAW0051 練習用コース0051 2024 設定

SAW0056 練習用コース0056 2024 設定

お知らせ

最終情報が確定する前にコースを利用したい場合は、自己情報を行ってください。

自己情報について

最終情報が確定した後は、教員システムに最終情報を行ってコースは利用できなくなります。

コースを削除して登録し、登録キーを用いて登録

コースリンク機能について

特定のコースをまとめて利用したり、様々なコースの組み合わせが可能です。これらの設定は「コース一覧 (サムネイル表示) の [設定]」各コースページ内の「コース設定」から行います。

manaba 2.975 Copyright © 2013 Asahi Net, Inc. All Rights Reserved. マニュアル パーソナルデータについて Powered by manaba

マイページ

ログアウトする

manabaにはログアウトの機能がありません。

ログアウトをして利用を終えたい場合は、全ブラウザ(全タブ)を閉じてください。スマートフォン・タブレットをご利用の方は、各機器に応じた手順でブラウザアプリを終了してください。

- ❗ ブラウザを閉じないと、ログインしているユーザIDを無認証で利用継続されてしまうことがあります。

manabaに関する情報は、以下から取得することができます。

オンラインマニュアル

manabaの画面下部の[マニュアル]のリンク先から、manabaのオンラインマニュアルが参照できます。教員は、教員用と学生用の両方のマニュアルを参照することができます。



マイページ

サポートサイト

教育クラウド室のmanabaサポートサイト(<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba>)の中には、本補足マニュアルの他、最初にmanabaを利用する際の案内や、各種申請および問い合わせのためのフォーム、FAQなどがあります。

また、システムの稼働状況など、教育クラウド室からのお知らせも随時掲載しています。



サポートサイト画面

リマインダの設定をする

リマインダとは、manabaに新しいお知らせや書き込みがあった場合に、それらの更新情報をユーザが登録しているメールアドレス宛に送信する機能です。

画面右上の[設定]をクリックし、[リマインダ設定]の項目をクリックすると、リマインダに関する各種設定をすることができます。

詳しくはオンラインマニュアルの「はじめに」にある「各種設定」をご覧ください。

- ① 利用しているメールクライアントによっては、リマインダメールの受信設定を解除するボタンが表示されることがあります。引き続き受信を希望する場合は、このボタンを押さないようにしてください。
- ① 教育クラウド室で独自に作られたアカウントについては、リマインダに記載されているURLから当該のページにアクセスができません。



マイページ



授業担当教職員の皆様へのお願い

リマインダメールを受信するアドレスとして、よく読むメールアドレスを設定すること、そして、設定したメールアドレスを定期的に確認することを、履修生にご指導いただけますようお願いいたします。

リマインダメールの送信先は、コースメンバーリストに表示されるメールアドレスではなく、履修生が上記で設定したメールアドレスとなります。

過去のリマインダを閲覧する

[リマインダ]のタブをクリックすると、自分宛に送信されたリマインダの一覧を表示するページにアクセスできます。

リマインダは送信日時で絞り込み表示ができます。

- ① 過去1年間のリマインダが表示されます。
- ① 複数のメールアドレスを設定している場合、それぞれのメールアドレスに送信されたリマインダが表示されます。
- ① まとめて受信したリマインダと都度受信したリマインダの両方が表示されます。



マイページ

リマインダー一覧			
絞り込み 送信日時: [] ~ [] 適用			
全27件 前へ 1 2 3 次へ 表示数変更: 5 / 10 / 20 / 50			
タイトル	コース	送信日時	送信先
manaba - コースデータのコピー完了のお知らせ / Copying of Course Contents Completed		2023-09-19 12:07	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - 練習用コース0051 - コメント書き込みのお知らせ / Sample course 0051 - Notice of New Comment	練習用コース0051	2023-07-12 11:05	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - 練習用コース0051 - コレクション追加のお知らせ / Sample course 0051 - Notice of Collection Add	練習用コース0051	2023-07-12 11:03	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - 練習用コース0051 - コメント書き込みのお知らせ / Sample course 0051 - Notice of New Comment	練習用コース0051	2023-07-12 10:24	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - 練習用コース0051 - コレクション追加のお知らせ / Sample course 0051 - Notice of Collection Add	練習用コース0051	2023-07-12 10:23	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - 練習用コース0051 - レポート提出取消/再提出のお知らせ / Sample course 0051 - Notice of Assignment Submission Retraction	練習用コース0051	2023-07-03 14:33	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - コースデータのコピー完了のお知らせ / Copying of Course Contents Completed		2023-06-14 15:57	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - コースデータのコピー完了のお知らせ / Copying of Course Contents Completed		2023-06-14 15:57	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - コースデータのコピー完了のお知らせ / Copying of Course Contents Completed		2023-06-14 15:56	@un.tsukuba.ac.jp
manaba - コースデータのコピー完了のお知らせ / Copying of Course Contents Completed		2023-06-14 15:56	@un.tsukuba.ac.jp
全27件 前へ 1 2 3 次へ 表示数変更: 5 / 10 / 20 / 50			

※表示されるのは過去1年分のみです。

リマインダー一覧ページ

「未認証のアドレスです。」などが表示された場合の対応

2026年3月4日に実施されたバージョンアップにより、リマインダメールアドレスの認証機能が導入されました。

本機能の導入に伴い、リマインダ設定画面やマイページ画面上に、「未認証のアドレスです。」や「メールアドレスの認証が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。

これらのメッセージが表示されていても、すべての方が認証を行う必要はありません。

認証が必須ではない方

2026年3月4日のバージョンアップ以前から、リマインダメールアドレスが登録されており、かつ、バージョンアップ以降にリマインダメールアドレスを変更していない場合、認証を行わなくても、従来どおり、リマインダメールを受信することができます。

該当するかどうか不明な場合や、受信に不安がある場合には、リマインダ設定画面から[保存して、テストメールを送信]をお試しください。

テストメールを受信した場合には、リマインダメールを受信可能な状態になっており、また「認証が必須でない方」に該当しております。

① リマインダ設定画面へのアクセス方法は、前頁の「リマインダの設定をする」を参照してください。

認証が必須となる方

上記に該当しない場合、あるいは該当するもののメッセージを非表示にしたい場合は、オンラインマニュアルの「はじめに」の「各種設定」を参照の上、認証を行ってください。

リマインダ設定画面

マイページ

リマインダ設定画面

コースページの開設

正規の授業科目の場合

- 同じ授業科目のコースページが年度ごとに開設されます。通常、3月下旬頃に翌年度のコースページが開設されます。
- コースページ開設のための申請手続きは不要です。ただし、開設に先立ってコースコンテンツを作成したい場合は、教育クラウド室のmanabaサポートサイトから申請してください。
- コースページの有効期限は1年間です。期限(3月末日)を過ぎると、コースページは「過去のコース」に移動し、履修生は掲示板への書き込みやレポート・小テストの提出などができなくなります。(期限の延長はできません。)
- マイページに自分の担当する授業科目が表示されない場合は、教育クラウド室のmanabaサポートサイトから申請してください。
- 正規の授業科目の場合、科目名等の修正はできません。支援室等を通じて、TWINSの登録情報を修正してください。

正規の授業科目以外の場合

ゼミや研究プロジェクトなど、正規の授業科目(TWINSに登録されている科目)以外の研究・教育活動のためにコースページを開設することができます。開設の方法については、以下のお知らせをご覧ください。

「コースの作成」について

https://manaba.tsukuba.ac.jp/ct/home_campusnews_4075193

コードシェア科目のコースリンクに関する注意

コードシェア科目については、manabaでは主科目(シェアされている科目のうちの代表となる一つの科目)のコースページのみが開設されているため、コースリンク機能を使う必要はありません。

「使わないコース」の設定に関する注意

あるコースに担当教員が複数いる場合、そのうちの一人が「使わないコース」に設定をすると、他のすべての担当教員もそのコースを使えなくなります。

ロールは、それぞれのユーザーに対して、コースごとに利用可能な機能を設定するためのものです。manabaには、「担当教員」や「履修生」といったロール(コースでの「役割」もしくは「身分」)が用意されています。

登録できるユーザーのロール(役割)

manabaには、以下の6種類のロールがあります。

- **担当教員**

コースページの編集や成績の管理、履修生やTAの登録・削除など、コースページを運用する上で必要な一通りの作業を行うことができます。

- **履修生**

コースページの閲覧やレポートの提出など、一般的な履修生としての操作を行うことができます。

- **追加履修生**

「履修生」と全く同じ機能が利用できます。学籍番号を用いて個別に「履修生」を登録したい場合には、このロールを選んでください。

- **TA(採点無)**

担当教員を補助するためのロールで、小テスト・アンケート・レポート課題の作成や、コンテンツ・コースニュースの作成ができます。ただし、採点管理や成績登録はできません。

- **TA(採点有)**

担当教員を補助するためのロールで、「TA(採点無)」の権限に加え、採点管理や成績登録ができます。ただし、課題の破棄や成績の公開／非公開の設定はできません。

- **教員代行者**

コースメンバーの登録・削除ができないことを除いて、「担当教員」と同等の権限を持っています。

コースページ上でのロールの設定方法

コースページ上でユーザーを登録したい場合は、「5-3. 学籍番号／UTID-NAMEを用いた個別登録」に記載の手順で、適切なロールを選択して登録を行ってください。

コースページへの担当教員の登録

TWINSに登録されている正規の授業科目については、コースページが開設されると同時に、授業担当者が「担当教員」として登録されます。（申請等の手続きは不要です。）

- ❗ コースページが開設されてからも、マイページに自分の担当のコースが表示されない場合には、教育クラウド室のmanabaサポートサイトから申請してください。

履修生の自動登録・削除

正規の授業科目については、TWINS上で学生が履修登録をすると、翌日（その日の深夜）に自動で履修生として登録されます。このとき、「コースメンバー登録」画面の「ロール」欄に「履修生(TWINS)」と表示されます。（右図(a)）

また、manabaで「履修生(TWINS)」の状態で登録されている学生が、TWINSで履修を取りやめると、翌日に自動的にmanabaのコースメンバーから削除されます。

- ❗ 上記のTWINSとの自動連携は、TWINSの履修登録期限に関わりなく、一年中毎日動作しています。
- ❗ コースメンバー登録画面では「履修生(TWINS)」と表示されていますが、ロールは「履修生」です。
- ❗ 自己登録によって登録されたユーザのロールは「履修生」になります。また、コースメンバー登録画面では、「履修生」と表示されます。これにより、TWINSとの連携によって登録された履修生と区別することができます。
- ❗ コースメンバー登録画面の「CSVによる登録」ボタン（右図(b)）を押すと、TWINSからダウンロードした履修者名簿を使って手動で履修生を登録できますが、通常この機能は使いません。

氏名	学籍番号	ロール	削除
学海太郎	TW-S1	履修生 (TWINS)	☐
津軽為信	TW-S2	履修生 (TWINS)	☐
学海花子	TW-S3	履修生 (TWINS)	☐
佐藤太郎	TW-S4	履修生	☒
磯田信長	TW-S5	履修生	☒
陸奥栄光	TW-S9	履修生 (TWINS)	☐
馬場宇		担当教員	☐

コースメンバー登録画面

コードシェア科目での履修生の登録

コードシェア科目については、TWINS上で主科目として登録されている授業科目のみをmanabaに登録しています。コースメンバーの更新の際には、コードシェアされているすべての科目の受講者名簿を合わせたものが、manabaの主科目のコースメンバーとして登録されます。

- 💡 履修生をコースメンバーから削除した後で、再び履修生として登録をすると、以前に提出されたレポートなどのデータが復活します。

学生がTWINSで履修登録をすると、自動的にmanabaのコースでも履修生として登録されます。これ以外にも、コースメンバーを登録する方法として、以下の2つの方法があります。

1. 学籍番号(学生の場合)またはUTID-NAME(教職員の場合)を使った個別登録:

学籍番号を使って登録します。TAなど、通常の履修生とは異なるロールを割り当てたいときに使います。また、教職員の場合はUTID-NAMEを使って登録します。

2. 学生・教職員による自己登録:

学生や教職員自身による登録で、TWINSで履修登録をする前の学生にコースページへのアクセスを許可する場合などに使われます。(詳しくはオンラインマニュアルの「自己登録機能」をご覧ください。)

学籍番号による登録(学生の場合)

学籍番号を使って以下の手順でコースメンバーの追加を行うことができます。

1. [コース設定]をクリックします。
2. [コースメンバー登録]をクリックします。
3. コースに登録したいユーザの学籍番号を入力し(a)、どの役割で登録するかを指定してください(b)。
4. [追加] (c)をクリックしてください。
5. 追加するユーザを確認し、[更新] (d)をクリックすると、追加が完了します。



コースストップ画面



コース設定画面



コースメンバー登録画面

「コースメンバー(担当教員・履修生)も表示」をクリックすると、担当教員や履修生も確認することができます。

- ① 学籍番号により個別で学生を登録する場合、「履修生」ではなく「追加履修生」を選択します。「履修生」と「追加履修生」の2つのロールを設けているのは、学籍番号で登録した学生であることが区別できるようにするためであり、機能上の違いはありません。
- ① 「追加履修生」として登録されているユーザがTWINS上で履修登録を行うと、翌日には「履修生(TWINS)」の状態に変化し、その後は「5-2. TWINSとの自動連携による登録」の動作に従います。

UTID-NAMEによる登録(教職員の場合)

上記の「学籍番号による登録」と同じ方法で、教職員をコースの「担当教員」などとしてコースメンバーに登録することができます。登録の際には、UTID-NAMEを使います。

「UTID-NAME」は、全学計算機のメールアドレス(familyname.firstname.xx@u/un.tsukuba.ac.jp)の「@」より前の部分の文字列です。

自身のUTID-NAMEを知るには、下記のページの「登録情報確認」で、UTID-13(職員証裏面のバーコードに記載の13桁の数字)を入力します。

<https://account.tsukuba.ac.jp>

- ① 教育クラウド室で独自に発行したアカウントを使用している方を登録する場合には、そのアカウントのユーザIDを使います。

コースメンバーの削除

個別削除

登録されているコースメンバーを削除したい場合には、コースメンバー登録画面で、「削除」欄(右図の赤枠(a))のチェックボックスにチェックを入れ、[更新]をクリックしてください。

💡 ユーザのロールを変更したい場合には、一度ユーザを削除し、再度登録し直してください。

一括削除

履修生の一括削除は、コースメンバー登録画面の「削除」欄のメニュー(右図の赤枠(b))のボタンを押すと表示)で、該当するロールを一括で選択することにより行うことができます。

💡 履修生をコースメンバーから削除した後で、再び履修生として登録をすると、以前に提出されたレポートなどのデータが復活します。

コースメンバー登録画面

登録したいユーザの学籍番号を入力してください。※複数同時に登録する場合は、カンマ(,)で区切ってください。
登録済みのユーザのロールを変更する場合、一度削除して、再度新しいロールで登録を行ってください。

追加履修生 追加

更新

コースメンバー (その他) のみ表示

コースメンバー (担当教員・履修生)

氏名	学籍番号	ロール	(a) 削除
学場太郎	TW-S1	履修生 (TWINS)	(b) 全選択
津軽為信	TW-S2	履修生 (TWINS)	履修生 (TWINS)
学場花子	TW-S3	履修生 (TWINS)	履修生
佐藤太郎	TW-S4	履修生	☒
織田信長	TW-S5	履修生	☒
陸奥宗光	TW-S9	履修生 (TWINS)	☒
馬場宇		担当教員	☐

更新

コース設定に戻る

コースメンバー登録画面での
コースメンバーの削除

TWINSとの連携に関する注意事項

- (1) TWINSとの自動連携により履修生として登録されたユーザ(コースメンバー登録画面では「履修生(TWINS)」と表示)が、TWINS上での履修登録を解除すると、翌日には自動でコースメンバーから削除されます。(「5-2 TWINSとの自動連携による登録」を参照)
- (2) 学籍番号による個別登録、もしくは自己登録によって履修生としてコースメンバーに追加されたユーザ(コースメンバー登録画面では、それぞれ「追加履修生」「履修生」と表示)は、TWINSに履修登録がなくても削除されません。ただし、一旦TWINSで履修登録を行うと、コースメンバーリストでは「履修生(TWINS)」と表示されるようになり、その後の動作は上記(1)に従います。

コースニュースを管理する

履修生へ一斉に連絡したい場合は、コースニュース機能を使うと便利です。

コースニュースには、「休講情報」と休講以外のお知らせのための「その他のお知らせ」の2種類があります。

TWINSと同じ科目番号で登録されているコースでは、manabaでコースニュースを作成すると、その内容がWeb掲示板(TWINSに併設)に自動で反映されます。

- ❶ 「休講情報」は常にWeb掲示板に掲載されます。一方、「その他のお知らせ」はWeb掲示板に掲載するか否かを選択することができます。

コースニュースの作成

1. コースページのトップ画面の[コースニュース追加]をクリックします。

- ・ 「休講情報」を入力するとき
2. 「分類」の[休講情報]を選択します。
 3. 休講日・時限と休講理由(必須)を選択し、備考(任意、40字以内)を入力します。
- ・ 「その他のお知らせ」を入力するとき
2. 「分類」の[その他のお知らせ]を選択します。
 3. Web掲示板にも掲載するかどうかを、「Web掲示板(TIPS)連携」の「Web掲示板(TIPS)にデータを送る／送らない」で選択します。また、タイトル(必須)、公開期間(「Web掲示板(TIPS)にデータを送る」を選択した場合は必須)、本文(必須)を入力します。

- ❶ タイトルと本文は、それぞれ入力した最初の100字および250字(省略記号や当該コースニュースへのURLを含む)のみがWeb掲示板に投稿されます。

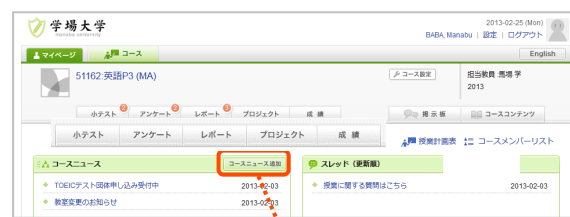
4. [プレビュー]をクリックし、内容を確認したら[追加]をクリックします。

- 💡 対応する科目がTWINS上にないコースページで「その他のお知らせ」を入力する場合には、「TWINSにデータを送らない」を選択してください。

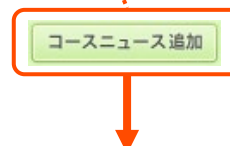
- 💡 公開時に、学生にリマインダを送信することもできます。

- ❶ 一度追加したコースニュースは編集することができません。また、manabaでコースニュースを削除しても、Web掲示板상では削除されません。

- ❶ manabaで「休講情報」を登録しても、所属の支援室の承認手続きが完了するまではTWINSのWeb掲示板には掲載されません。manabaの登録後に、必ず支援室の担当職員に別途連絡してください。



コーストップ画面



コースニュース追加画面
(「休講情報」の入力)

コースニュース追加画面
(「その他のお知らせ」の入力)

コースコンテンツの機能については、オンラインマニュアルの「コースコンテンツ」をご覧ください。以下では、オンラインマニュアルに記載されていない機能について説明します。

コンテンツの未読者へのリマインド送信

各コンテンツページの画面下部にある[閲覧確認]をクリックすることにより、ページごとの学生の閲覧状況を確認することができます。

コンテンツの閲覧確認から、[未読者にリマインドを送信]をクリックすると、コースメンバーにページの閲覧を促すリマインドを送信することができます。

送信対象は、コースメンバーからチェックボックスで選択できます。

- ❗ リマインドの受信対象者は、基本設定でリマインドメールを「受信する」とし、正しいメールアドレスを登録しているユーザです。



画像、音声、動画ファイルへの対応

画像、音声、動画ファイルへの対応については、オンラインマニュアルの「小テスト」の「問題を作成する」にある「ファイルの添付方法」をご覧ください。

- ❗ manabaを使って動画を配信する場合、Stream(on SharePoint)、またはOneDriveに動画ファイルをアップロードし、そのURLをコースコンテンツに書き込むことをお勧めしています。この方法で公開された旧年度の動画ファイルは、年度をまたいても自動で削除されることはありません。また、URLも変更されません。そのため、新年度も動画ファイルを再利用して公開したい場合は、URLを新年度のmanabaのコースコンテンツに転記してください。

なお、旧年度の動画ファイルが不要となった場合は、Stream(on SharePoint)かOneDrive上で手動で削除してください。

筑波大学の遠隔講義・自動収録システムで収録した動画の再生は、Chrome(推奨)、Firefox、Edge、Safariで可能です。

担当部署

学術情報メディアセンター 教育クラウド室 学習管理システム(manaba)ヘルプデスク

サポートサイトURL

<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba>

- システムの停止スケジュールやバージョンアップなど、利用に関する情報を随時掲載しています。
- ご質問は、上記サイトの「お問い合わせフォーム」よりお願いします。
- お問い合わせの際には、所属・連絡先を忘れずに明記してください。
- 不具合等に関するお問い合わせの際には、OSやブラウザの種類も明記してください。

❗ 電話でのお問い合わせは、現在受け付けておりません。

メールによるお知らせ

教育クラウド室から、manabaに関する重要なお知らせをメールでお送りすることがあります。

その際のメーリングリストの宛先は

- lms-users@ecloud.tsukuba.ac.jp（学内の全教職員および全学生が対象）
- lms-users-teachers@ecloud.tsukuba.ac.jp（学内の全教職員が対象）

です。この宛先アドレスへのメールが受信できるように設定をお願いします。